



学生が外国人留学生を英語でガイド ～茨木市の山里・農家見学ツアー～

追手門学院大学(大阪府茨木市、学長：川原俊明)基盤教育機構の岩田聖子講師と地域創造学部の学生達が、6月25日(日)、留学生を追手門学院大学近くの山里にある農家や観光施設を英語で案内するツアーを開催します。

本ツアーは、地元を英語で発信する実践力を養うことを目的として観光英語という授業の一環で行われ、地域創造学部2、3年生の5人がインド出身の留学生と地元の観光スポットを英語で案内します。開催前には留学生に茨木市を紹介するプレゼンテーションを行い、人気のあったスポットを今回のツアーに組み込んでいます。

訪れる場所は、茨木市北部の見山地区とフランシスコ・ザビエルの肖像画が発見された隠れキリシタンの里として知られる千提寺地区です。見山地区では「見山の郷」という産地直売所を訪れ、「地域の活性化のための特産品づくりと人づくり」について農家の方にお話を伺い、赤しそ・大甘青とう畑を見学します。その後②キリスタンロードを散歩しながら③まだま村へ向かいます。まだまとは、魂を磨く場所としてオーナーが名付けたもので、円錐型の堅穴式住居風のカフェです。学生がプレゼンテーションを行った際も、留学生の多くがこのカフェに興味を持っていました。当日は学生が作成した観光マップのついた Invitation Card を片手にツアーを行います。



茨木市を英語でプレゼンした時の様子

学生のガイドや地元の方々のお話を聞いた留学生の様子をぜひ取材くださいますようお願いいたします。

【ポイント】

- 観光英語の授業の一環で大学生が外国人留学生に呼びかけ1日観光ツアーを開催
- 学生が留学生を英語でガイド
- 大学周辺の山里を英語でめぐるツアー開催

記

日時：2017年6月25日(日) 14時～17時 小雨決行

会場：①見山の郷(大阪府茨木市大字長谷1131) 現地集合14時(②へは徒歩移動)
②まだま村(大阪府茨木市大字千提寺428) 15時半～17時

参加者：追手門学院大学地域創造学部3年生の5人と外国人留学生

内容：①学生が留学生を英語でガイド、大学周辺の山里観光ツアー
②茨木市北部の農家や観光施設見学

当日の連絡先：090-5658-7300(広報課携帯)

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課 TEL：072-641-9590 谷ノ内・足立